

国は、「民間資金等の活用による公共施設等の整備等の促進に関する法律」(平成 11 年法律第 117 号)第 7 条第 1 項の規定により、播磨社会復帰促進センター等運営事業の民間事業者を選定したので、同法第 8 条の規定により客観的評価の結果をここに公表する。

平成 19 年 7 月 23 日

法務大臣 長 勢 甚 遠

# **播磨社会復帰促進センター等運営事業 民間事業者選定結果**

**平成19年7月23日**

**播磨社会復帰促進センター等運営事業 民間事業者選定結果  
目 次**

1 . 事業概要 . . . . .	1
2 . 経緯 . . . . .	1
3 . 事業者選定方法 . . . . .	1
4 . 第 1 次審査 . . . . .	2
5 . 第 2 次審査 . . . . .	3
6 . 得点 . . . . .	6
7 . 審査講評 . . . . .	7

## 1. 事業概要

- (1) 事業名：「播磨社会復帰促進センター等運営事業」
- (2) 事業場所：兵庫県加古川市八幡町宗佐 544 播磨社会復帰促進センター  
兵庫県加古川市加古川町大野 1530 加古川刑務所
- (3) 事業内容：PFI事業による刑務所施設の維持管理・運營業務
- (4) 事業期間：事業契約締結日から平成 34 年 3 月 31 日まで（約 15 年間）
- (5) 事業の実施：落札者は、特別目的会社を設立し、事業契約を締結し事業を実施する。

## 2. 経緯

民間事業者選定までの経緯は以下のとおりである。

実施方針の策定・公表	平成 18 年 9 月 6 日
特定事業の選定	平成 18 年 10 月 13 日
入札公告	平成 18 年 10 月 23 日
第 1 次審査（資格確認）受付	平成 18 年 12 月 1 日 ～平成 18 年 12 月 15 日
第 1 次審査結果通知	平成 18 年 12 月 25 日
第 2 次審査（入札・提案内容）受付	平成 19 年 2 月 7 日まで
開札・落札者の決定	平成 19 年 4 月 13 日

## 3. 事業者選定方法

### (1) 事業者選定方法の概要

本事業の落札者の決定に当たっては、入札価格及び提案内容によって落札者を決定する総合評価落札方式を採用した。

また、審査は入札参加希望者の資格、実績等の有無を判断する「第 1 次審査」と、入札参加者の提案内容等を審査する「第 2 次審査」の二段階に分けて実施した。

なお、第 1 次審査は、第 2 次審査のための事業提案を提出できる有資格者を選定するためのものである。

### (2) 事業者選定の体制

「播磨社会復帰促進センター等運営事業事業者選定委員会」（以下「事業者選定委員会」という。）は、入札参加者からの事業提案を事業者選定基準に基づき評価し、得点を国に報告し、国はこれを受けて、提案内容評価の得点を決定し、これを入札

価格で除して算定した総合評価値により，落札者を決定した。

### (3) 事業者選定委員会

#### ア 審査事項

事業者選定委員会は，本事業の総合評価に関するもののうち，事業者を選定するための審査基準について審議するとともに，入札参加者から提出された第2次審査資料の内容の審査及び評価を行った。

#### イ 構成員

事業者選定委員会は，学識経験者等及び国の職員から構成された。事業者選定委員会の構成員は次のとおりである。

委員長	金沢星稜大学長	早瀬	勇
委員	中央大学法科大学院・法学部教授	只木	誠
委員	毎日新聞論説委員	三木	賢治
委員	加古川市助役	藤原	崇
委員	法務省大臣官房参事官（矯正担当）		
委員	静岡刑務所長		
委員	八王子医療刑務所処遇部長		
委員	川越少年刑務所分類審議室長		

## 4. 第1次審査

### (1) 第1次審査の概要

入札参加希望者が，本事業の実施に携わる者として適正な資格と必要な能力を備えているか否かを審査したものである。

第1次審査の手順は次のとおりである。

#### ア 資格審査

入札説明書に定める資格の有無について審査を行う。

#### イ 実績審査

入札説明書に定める実績の有無について審査を行う。

#### ウ 事業計画の概要の審査

本事業についての基本的考え方が適切か否かの審査を行う。

### (2) 応募状況

平成18年12月15日までに3グループの応募があり，すべてのグループについて競争参加資格を有することを確認し，平成18年12月25日に通知した。

競争参加資格を確認したグループは(3)のとおりである。

### (3) 競争参加資格確認グループ

#### 【播磨セコムグループ】

構成企業：セコム(株)，東京美装興業(株)，日清医療食品(株)，(株)小学館プロダクション  
協力企業：セコムトラストシステムズ(株)，セコム医療システム(株)

#### 【播磨大林・ALSOKグループ】

構成企業：大林ファシリティーズ(株)，総合警備保障(株)，東レ(株)，(株)合人社計画研究所，(株)ピーエイチピー研究所，コクヨ近畿販売(株)  
協力企業：日本電気(株)，イオンディライト(株)，(株)日米クック，神鋼不動産(株)  
平成18年12月25日以降に追加された。

#### 【はりま「愛・心」社会貢献グループ】

構成企業：(株)コアズ，双日総合管理(株)，(株)金星  
協力企業：(株)NTTファシリティーズ，住友不動産建物サービス(株)，京セラミタジヤパン(株)，(株)ニチダン

## 5. 第2次審査

### (1) 第2次審査の概要

総合評価落札方式により落札者を選定するため，入札参加者の事業提案の内容を審査したものである。

### (2) 第2次審査の手順

#### ア 事業提案審査

入札参加者から提出された第2次審査資料(以下「事業提案」という。)の内容を審査する。

#### ア) 必須項目審査

事業提案が要求水準をすべて満たしているか否かについて審査を行い，審査結果において事業提案がすべての要求水準を満たしている場合は適格とし，一項目でも満たしていない場合は不合格とした。また，適格者については，基礎点250点を付与することとする。

#### イ) 加点項目審査

事業提案のうち国が特に重視する項目(加点項目)について，その提案が優れていると認められるものについては，その程度に応じて加点を付与することとした。各加点項目及び評価ポイント等詳細については「播磨社会復帰促進センター等運営事業 事業者選定基準」(入札説明書添付資料。以下「選定基準」という。)を参照されたい。

ウ) 事業者選定委員会における採点・審査結果案作成

事業者選定委員会において、別紙の加点項目について優れた提案がされているかを審査し、各提案の採点を行う。事業者選定委員会は審査結果を国に報告する。

イ) 国による審査結果の決定・加点付与

国は、審査結果を基に、加点を決定し、ア)により付与された基礎点に加点を付与する。加点は全体で250点満点とした。

イ 開札

入札価格が予定価格の範囲内であるか否かを確認する。

すべての入札参加者の入札価格が予定価格を超過している場合には、再度入札を行う（事業提案の変更は行わない。）

ウ 総合評価

アの事業提案審査による各提案の得点及びイで予定価格の範囲内であることを確認した入札価格をもとに総合評価を実施し、落札者を決定する。同点の場合にはくじにより落札者を決定する。

(3) 加点項目の審査結果

選定基準に基づき、事業者選定委員会において加点項目の審査を行った。

事業計画

評価分類	配点	はりま「愛・心」 社会貢献グループ	播磨大林・ ALSOKグループ	播磨 セコムグループ
1．出資構成・ガバナンス事業計画				
出資者の構成・事業者 のガバナンス体制等	9	3	6	6
2．リスク管理計画				
リスクに係わる提案（金利変動リスクを除く。）	9	2	5	7
各種契約締結に係わる 提案	3	0	2	1
3．事業の安定化計画				
事業収支計画	6	2	4	4
財務・資金管理方針， モニタリング手法	12	3	7	7
合 計	39	10	24	25

施設運営計画

評価分類	配点	はりま「愛・心」 社会貢献グループ	播磨大林・ ALSOKグループ	播磨 セコムグループ
共通				
業務の実施体制	2 5	1 5	2 1	2 2
地域との共生	1 6	4	1 2	7
保安事故の防止及び事 故発生時の対応	1 0	6	1 0	1 0
非常時の対応	5	4	4	5
1．維持管理				
保守管理	5	5	5	5
2．総務				
領置事務支援業務	1 0	6	7	7
情報システム管理業務	5	5	5	5
3．収容関連サービス				
給食業務	1 0	7	1 0	1 0
衣類・寝具の提供業務	1 0	7	1 0	7
その他収容関連サービス業 務	5	2	4	4
4．警備				
警備体制	1 0	1 0	1 0	1 0
連絡体制	5	4	5	5
5．作業				
刑務作業	1 5	7	1 4	1 4
職業訓練	1 0	2	1 0	9
特化ユニットの受刑者に対 する作業提供	5	1	5	5
就労支援	1 0	4	1 0	1 0
6．教育				
教育企画支援・教育実 施業務	2 5	4	2 2	2 1
7．医療				

医療	10	4	7	3
8. 分類				
分類業務	10	4	10	10
9. 既存刑務所における運營業務				
加古川刑務所の運營業務	10	3	6	6
合計	211	104	187	175

## 6. 得点

### (1) 入札参加者の得点

事業者選定委員会の審査結果を受け、国は入札参加者の得点（基礎点＋加点）を以下のとおり決定した。

はりま「愛・心」社会貢献グループ  
 $250 + (10 + 104) = 364$ 点

播磨大林・ALSOKグループ  
 $250 + (24 + 187) = 461$ 点

播磨セコムグループ  
 $250 + (25 + 175) = 450$ 点

### (2) 開札・総合評価

平成19年4月13日に開札・総合評価を実施した。

結果は下表のとおりであり、播磨大林・ALSOKグループを落札者として決定した。

入札参加者名	得点 (x)	入札価格(千円) (Y)	入札価格 予定価格	評価値 (X/Y) × 10 <sup>9</sup>	適用
はりま「愛・心」社会貢献グループ	364	21,893,468		16.626	
播磨大林・ALSOKグループ	461	23,501,662		19.616	落札
播磨セコムグループ	450	23,050,000		19.523	

## 7. 審査講評

### (1) 総評

本事業は、P F I方式を活用して刑事施設の運営を行うものであるが、施設の設計・建設が事業に含まれない運営特化型事業であることや、隣接する既存刑務所の運営業務の一部も事業に含まれることなど、第1号や第2号の刑務所P F I事業（美祿社会復帰促進センター整備・運営事業，島根あさひ社会復帰促進センター整備・運営事業）とは異なる特徴を有する事業である。

本事業については、短期間で効率的に適正な審査を実施する必要があったことや、設計・建設関係が事業に含まれていないことから、本事業の審査項目のうち、加点項目は、大きな分類として「事業計画」と「施設運営計画」の2つとした。

「事業計画」について、播磨大林・A L S O Kグループ及び播磨セコムグループは、事業に対する明確な考え方のもとに、詳細な分析の上、効果が期待される多様な方策が具体的に記載された提案となっていた。

「施設運営計画」について、播磨大林・A L S O Kグループ及び播磨セコムグループは、幅広い業務領域に対応できるだけの業務実施体制を構築し、各業務について、それぞれのグループのノウハウが凝縮された優れた提案がなされていた。特に、「作業」及び「教育」については、それぞれ1号事業及び2号事業における経験を活かしつつ、提案資料検討・作成期間が限られている中で、相当程度具体的でレベルの高い提案がなされていたと評価できる。

はりま「愛・心」社会貢献グループについては、維持管理，総務，警備業務等は他のグループと遜色のない提案がなされていたが、作業，教育を始めとする刑務所に特有の業務にかかる提案について、具体性，実現可能性の観点から、高い評価を与えるまでに至らなかった。しかしながら、非常に厳しい入札スケジュールであるにもかかわらず、先行事業の構成企業が多い他の2グループに加えて、同グループが入札に参加したことの意義は大きい。短期間でレベルの高い提案をまとめた播磨大林・A L S O Kグループ及び播磨セコムグループの実力を高く評価するとともに、はりま「愛・心」社会貢献グループの熱意に対しても多大なる敬意を払うものである。

現在、本事業については、本年10月の運営開始に向けて鋭意準備中であるが、運営に当たっては、播磨大林・A L S O Kグループの提案内容をはじめとして、民間企業の高いノウハウが十二分に発揮されることを期待したい。

## (2) 項目別評価

各入札参加者の主な提案内容に対する講評，評価のポイントは，以下のとおりである。

### はりま「愛・心」社会貢献グループ

#### 【事業計画】

評価分類	講評・評価された主なポイント
1．出資構成・ガバナンス事業計画	
・業務内容を考慮した出資者構成及び出資比率が提案されているとの評価を得た。 ・不測の事態が生じた場合における迅速な意志決定ができるような経営体制及び執行体制が提案されているとの評価を得た。 ・調達した資金の返済方針が事業の安定に効果的であるとの評価を得た。	
2．リスク管理計画	
・事業者，各構成企業及び協力企業間のリスク分担，リスクが顕在化したときの対応，負担方法について優れた提案がなされているとの評価を得た。	
3．事業の安定化計画	
事業収支計画	・業務に応じて支払方法が具体的に検討されているとの評価を得た。 ・多様な事態を想定した資金充当方針が提案されていたが，計画の具体性に欠けるところがあった。
財務・資金管理 方針，モニタ リング手法	・財務・資金管理，モニタリングの体制・手法及び改善措置が具体的に提案されているとの評価を得た。 ・資金管理方針が提案されていたが，計画の具体性に欠けるところがあった。

#### 【施設運営計画】

評価分類	講評・評価された主なポイント
共通	
業務の実施体制	・事業を実施するための業務ごとの民間職員数について，十分な民間職員数を見込んでいるとの評価を得た。
地域との共生	・地域交流の推進に係わる提案はなされていたが，地域経済の活性化の観点も含め全体として十分な提案がなされているとはいえなかった。
保安事故，非常 時等への対応	・逃走事故の防止策について具体的な提案がなされているとの評価を得た。 ・保安事故，災害発生時の対応策についてマニュアルに応じた具体的な提案がなされているとの評価を得た。
1．維持管理	
・非常時，緊急時の対応及び実施体制について優れた内容の提案がなされているものとして高い評価を得た。	
2．総務	
・領置物品の紛失の防止策について具体的な提案がなされているとの評価を得た。 ・情報システム管理業務について，障害の防止策と対応策について優れた内容の提案がなされているものとして高い評価を得た。	
3．収容関連サービス	
・衣類の保管方法，給食業務の衛生管理，受刑者の物品購入の確実な処理について，効果的な提案がなされているとの評価を得た。	
4．警備	

<ul style="list-style-type: none"> <li>・警備要員数の手厚さについて高い評価を得た。</li> <li>・特化ユニットの受刑者に対応した業務の実施，国の職員の負担軽減について，多くの内容を提案しており，高い評価を得た。</li> </ul>
5．作業
<ul style="list-style-type: none"> <li>・それぞれの項目について関係する内容の提案がされており，提案内容も多岐に及んだが，全体として提案の具体性，実現可能性が十分とはいえなかった。</li> </ul>
6．教育
<ul style="list-style-type: none"> <li>・全体として提案の具体性，実現可能性に乏しく，内容として不十分であった。</li> </ul>
7．医療
<ul style="list-style-type: none"> <li>・受刑者の健康を維持増進するための啓発活動やプログラム等として，多様な運動内容が提案されていた。</li> </ul>
8．分類
<ul style="list-style-type: none"> <li>・それぞれの項目について関係する内容の提案がされていたが，全体として提案の具体性，実現可能性が十分とはいえなかった。</li> </ul>
9．既存刑務所における運營業務
<ul style="list-style-type: none"> <li>・警備分野等において，国の職員の業務負担軽減を期待できる内容が提案がなされているとの評価を得た。</li> </ul>

播磨大林・ALSOK グループ

【事業計画】

評価分類	講評・評価された主なポイント
1．出資構成・ガバナンス事業計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業に対する取り組み方針に対して適切に対応している出資者構成及び出資比率が提案されているとの評価を得た。</li> <li>・不測の事態が生じた場合であっても迅速な意志決定ができるような経営体制及び執行体制が提案されているとの評価を得た。</li> <li>・資金調達の考え方が明確であり，また多様な事態に対応した資金調達計画が具体的に提案されているとの評価を得た。</li> </ul>
2．リスク管理計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・それぞれの項目について関係する内容の提案がされており，第三者による検証を含めリスクが緻密に分析されたうえで，効果的な対応策が講じられているとの評価を得た。</li> <li>・各種契約締結に係わる提案については，各契約の内容について具体的に検討されており，確実性が高いとの評価を得た。</li> </ul>
3．事業の安定化計画	
事業収支計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・支払条件が事業の安定に資するよう工夫されているとの評価を得た。</li> <li>・具体的な資金充当方策が提案されており，資金充当計画も手厚いものとの評価を得た。</li> </ul>
財務・資金管理方策，モニタリング手法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・金融機関による充実したモニタリング体制など財務・資金管理，モニタリング手法について具体的かつ効果的な提案がなされているとの評価を得た。</li> <li>・バックアップ体制の整備等の状況の改善に向けた効果的な措置が講じられているとの評価を得た。</li> <li>・具体的かつ効果的な資金管理方策が提案されているとの評価を得た。</li> </ul>

【施設運営計画】

評価分類	講評・評価された主なポイント
共通	
業務の実施体制	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 職員の研修について，実効性のある研修の実施体制及び研修内容の提案がなされているとの高い評価を得た。</li> </ul>
地域との共生	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域経済の活性化について，具体的な経済効果を試算の上，多数の提案がなされていることから，高い評価を得た。</li> </ul>
保安事故，非常時等への対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 逃走事故も含めた保安事故の防止策及び対応策について具体的な提案がなされているとの評価を得た。</li> <li>・ 災害対応のための実施体制について，具体的な内容の提案がなされているとの評価を得た。</li> </ul>
1．維持管理	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 非常時，緊急時の対応について優れた内容の提案がなされているものとして高い評価を得た。</li> </ul>	
2．総務	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 領置物品の紛失・破損の防止策について効果的な提案がなされているとの評価を得た。</li> <li>・ 情報システム管理業務について，障害の防止策と対応策について具体的な提案がなされているとの評価を得た。</li> </ul>	
3．収容関連サービス	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 給食業務について，受刑者への技術指導及び食中毒の発生の防止策について優れた提案がなされているとの評価を得た。</li> <li>・ 衣類・寝具類の機能性のほか，衣類・寝具類の保管方法についても具体的な提案がなされているとの高い評価を得た。</li> <li>・ 洗濯業務について，効果的な作業を可能とする優れた提案がなされているとの評価を得た。</li> </ul>	
4．警備	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 警備の効果的な実施体制について高い評価を得た。</li> <li>・ 特化ユニットの受刑者に対応した業務の実施，国の職員の負担軽減について，多くの内容を提案しており，高い評価を得た。</li> <li>・ 連絡体制について，連絡の迅速性，確実性という観点から，機器整備を含む優れた提案をしているとの評価を得た。</li> </ul>	
5．作業	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 刑務作業について多数の具体的な内容を提案しており，地域の人材・資源の活用も十分に なされている内容であることから，高い評価を得た。</li> <li>・ 一時的に作業提供ができなくなった場合の対応策についても，代替作業等の確保の迅速性，内容の多様性をもつ提案がなされているとの評価を得た。</li> <li>・ 職業訓練について多数の具体的な内容を提案しており，社会貢献に意義のある職業訓練としても優れた提案がなされているとの評価を得た。</li> <li>・ 特化ユニットの受刑者への配慮がなされた作業，職業訓練が多数提案されているとの評価を得た。</li> <li>・ 就労支援策について，具体的で効果的な提案が多数なされているとの評価を得た。</li> </ul>	
6．教育	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 一般改善指導及び特別改善指導の内容について，各種の教育手法を用いた多様な教育プログラムが提案されているとの評価を得た。</li> <li>・ 特化ユニットの受刑者に対して，受刑者の特性に応じた特徴的で多様なプログラムが提案されているとの評価を得た。</li> </ul>	
7．医療	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 受刑者の健康を維持増進するための啓発活動やプログラム等として，効果的な内容が多数提案されているとの評価を得た。</li> <li>・ 緊急時，夜間，休日における外部の医療機関等への確実な連絡調整の実施体制について，高い評価を得た。</li> </ul>	

8．分類
・ 処遇調査の調査結果を具体的な処遇に活かす具体的な体制，調査の客観性の確保について効果的な提案がなされているとの評価を得た。
9．既存刑務所における運営業務
・ 総務分野，警備分野等において，国の職員の業務負担軽減を期待できる内容が提案されているとの評価を得た。

## 播磨セコムグループ

### 【事業計画】

評価分類	講評・評価された主なポイント
1．出資構成・ガバナンス事業計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事業に対する取り組み方針に対して適切に対応している出資者構成及び出資比率が提案されているとの高い評価を得た。</li> <li>・ 不測の事態が生じた場合であっても迅速な意志決定ができるような経営体制及び執行体制が提案されているとの高い評価を得た。</li> <li>・ 資金調達の考え方が明確であり，また不足な事態に対応した手厚い資金調達計画が具体的に提案されているとの高い評価を得た。</li> </ul>
2．リスク管理計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ それぞれの項目について関係する内容の提案がされており，第三者による検証を含めリスクが緻密に分析されたうえで，効果的な対応策が講じられているとの高い評価を得た。</li> <li>・ 特に事業者，各構成企業及び協力企業間のリスク分担，リスクが顕在化したときの対応，負担方法について優れた提案がなされているとの高い評価を得た。</li> </ul>
3．事業の安定化計画	
事業収支計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 支払条件が事業の安定に資するよう工夫されているとの評価を得た。</li> <li>・ 具体的な資金充当方策が提案されており，資金充当計画も手厚いものとの評価を得た。</li> </ul>
財務・資金管理方策，モニタリング手法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 第三者による充実したモニタリング体制等財務・資金管理，モニタリング手法について具体的かつ効果的な提案がなされているとの評価を得た。</li> <li>・ 何らかの問題が発生することが予測される場合における状況の改善に向けた効果的な措置について，具体的で効果的な提案であるとの評価を得た。</li> <li>・ 具体的かつ効果的な資金管理方策が提案されているとの評価を得た。</li> </ul>

### 【施設運営計画】

評価分類	講評・評価された主なポイント
共通	
業務の実施体制	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事業を実施するための業務ごとの民間職員数及び実施体制について，十分な民間職員数を見込んでいるとの評価を得た。</li> <li>・ 播磨社会復帰促進センターと加古川刑務所間における共助体制について，通常時と非常時ともに効果的な提案がなされているとの評価を得た。</li> </ul>
地域との共生	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域経済の活性化及び地域住民の事業に対する理解促進の観点を踏まえた提案がなされているとの評価を得た。</li> </ul>
保安事故，非常時等への対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 逃走事故も含めた保安事故の防止策及び対応策について具体的な提案がなされているとの評価を得た。</li> <li>・ 災害発生時の対応策，災害対応のための実施体制について，効果的な提案がなされているとの高い評価を得た。</li> </ul>
1．維持管理	

<ul style="list-style-type: none"> <li>・非常時 ,緊急時の対応について優れた内容の提案がなされているものとして高い評価を得た。</li> </ul>
<p>2 . 総務</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・領置物品の紛失・破損の防止策について効果的な提案がなされているとの評価を得た。</li> <li>・情報システム管理業務について , 障害の防止策と対応策について具体的な提案がなされているとの評価を得た。</li> </ul>
<p>3 . 収容関連サービス</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・給食業務について , 受刑者への技術指導及び食中毒の発生の防止策について優れた提案がなされているとの評価を得た。</li> <li>・洗濯業務の実施体制について , 効果的な作業を可能とする提案がなされているとの評価を得た。</li> </ul>
<p>4 . 警備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・警備の効果的な実施体制について高い評価を得た。</li> <li>・特化ユニットの受刑者に対応した業務の実施 , 国の職員の負担軽減について , 具体的な内容を提案しており , 高い評価を得た。</li> <li>・連絡体制について , 連絡の迅速性 , 確実性という観点から , 機器整備を含む優れた提案をしているとの評価を得た。</li> </ul>
<p>5 . 作業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・刑務作業について多数の具体的な内容を提案しており , 地域の人材・資源の活用も十分になされている内容であることから , 高い評価を得た。</li> <li>・職業訓練について多数の具体的な内容を提案しており , 公益性のある具体的な内容も含んでいるとの評価を得た。</li> <li>・特化ユニットの受刑者への配慮がなされた多様な作業 , 職業訓練が提案されているとの評価を得た。</li> <li>・就労支援策について , 具体的で効果的な提案が多数なされているとの評価を得た。</li> </ul>
<p>6 . 教育</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一般改善指導及び特別改善指導の内容について , 各種の教育手法を用いた多様な教育プログラムが提案されているとの評価を得た。</li> <li>・特化ユニットの受刑者に対して , 実績のある外部機関のプログラムをベースに効果的な提案がなされているとの評価を得た。</li> </ul>
<p>7 . 医療</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・受刑者の健康を維持増進するための啓発活動やプログラム等について有効な提案がされているとの評価を得た。</li> </ul>
<p>8 . 分類</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・処遇調査の調査結果を具体的な処遇に活かす具体的な体制 , 調査の客観性の確保について効果的な提案がなされているとの評価を得た。</li> </ul>
<p>9 . 既存刑務所における運営業務</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・総務分野 , 警備分野等において , 国の職員の業務負担軽減を期待できる内容が提案されているとの評価を得た。</li> </ul>